

令和3年6月23日

地域の方々と共に貴重種の勉強会を実施**～UNDB-Jに認定された佐奈川におけるアゼオトギリ保全対策～****1. 概要**

三重河川国道事務所では、平成27年5月16日に「アゼオトギリ保全勉強会」を設立し、地域の方々と共に絶滅危惧種のアゼオトギリの保全に向けた取組を行っており、今年で7年目となります。

今回は、新型コロナウイルス感染予防対策を実施の上、各団体の取組によるアゼオトギリの生育状況の報告等について意見交換及び、生育箇所において草刈りやモニタリングを行います。

また、**令和2年3月には国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）が推奨する事業の認定※**を受けており、引き続き、地域の方々と連携して保全活動に取り組んでいきます。

※国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)認定連携事業(第16弾)について<http://www.env.go.jp/press/107870.html>

2. 開催日時 令和3年6月26日（土）13時～16時**3. 開催場所** ○勉強会：多気町役場 大会議室（多気郡多気町相可1600）

※一部の出席者は、リモート（web）による参加

○保全作業：勉強会終了後に、作業場所へ車にて移動しますので、**保全作業を取材される方は、14：15までに勉強会会場へお越しください。**
当日の天候によっては勉強会や現地作業を中止する可能性があります。

4. 実施内容 ○勉強会

1. アゼオトギリ保全活動の本年度の進め方
 2. アゼオトギリ生育・栽培状況についての情報交換
 - ①自生地、河川内移植地での生育状況（事務局より）
 - ②地域団体移植地、栽培等の状況（各団体より）
 - ③アドバイザー等からのコメント
 3. その他情報提供・質疑応答
- 生育箇所の保全作業（生育箇所の草刈り、モニタリング体験）

5. 参加団体 学校関係：三重大学教育学部、三重県立相可高等学校、三重県立久居農林高等学校、
福井県立坂井高等学校
農業団体：兄国水と緑を守り隊、西池上やまびこ会、仁田環境保全会、べこじ倶楽部
地域団体：佐奈川を美しくする会
行政関係：多気町、三重県、三重河川国道事務所**6. 解 禁** 指定無し**7. 配 布 先** 三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、松阪記者クラブ**8. 問合せ先** 国土交通省三重河川国道事務所

副所長 岡村 和久（おかむら かずひさ）

調査課長 堀江 隆生（ほりえ たかお）

TEL 059-229-2216（調査課 直通）

URL <https://www.cbr.mlitt.go.jp/mie/>**咲かせようアゼオトギリ 広げよう笑顔の花**

※キャッチコピーは、三重県立相可高等学校生産経済科の生徒が考えてくれました

＜開催場所 位置図＞



【アゼオトギリ保全勉強会】
会場：多気町役場 大会議室

住所：三重県多気郡多気町相可1600

＜地域の方々による保全活動の報告＞



アゼオトギリ保全勉強会の様子
(令和2年11月14日開催)

＜移植地での開花状況＞



移植地での開花状況
(令和2年8月撮影)

アゼオトギリは三重県レッドデータブック2005年版においては絶滅種として扱われていましたが、櫛田川水系での発見により同2014年版では絶滅危惧ⅠA類に選定されております。

※参考 環境省第4次レッドリスト（2012）では、絶滅危惧ⅠB類に分類

令和 3 年 6 月 2 3 日
三重河川国道事務所**「第 11 回アゼオトギリ保全勉強会」取材登録書**

「第 11 回アゼオトギリ保全勉強会」の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前にご登録をお願い致します。

※新型コロナウイルス感染対策としまして、本会場での撮影は冒頭の挨拶までとさせていただきます。
勉強会の傍聴につきましては多気町役場内の別室にてお願い致します。

FAX 送信期限 : 6月25日(金) 12時00分 まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

(1) ご氏名 _____

(2) 連絡先 TEL _____

(3) 取材人数 _____ 人

3. 送 信 先 (FAX) 059 - 229 - 2257

4. 問い合わせ先

三重河川国道事務所	副所長	岡村 和久
	調査課長	堀江 隆生
電 話	(059) 229-2216 (ダイヤルイン)	